

会員名 東京貿易メカニクス株式会社

メタネーション設備、CO₂・水素・合成メタン用コンプレッサーの品質改善研究
(実施期間：2001～ 現在)

技術テーマ区分番号： ㊴

主な実施場所： 東京貿易メカニクス株式会社 横浜工場

取組活動の内容

事業目的・概要

- 現在弊社が取扱う米国製コンプレッサーについて、輸入から設計、製造、販売、高圧ガス法対応などの知見と経験を活かし、国内では様々なガス種と用途においてご利用いただいております。近年ではCO₂、水素、合成メタンなどのメタネーション用としての検討内容も増え、より過酷な環境下でも連続に運転可能な品質改善に取り組んでおります。特にバルブ・ピストンリングなどの消耗品については、高い圧力・温度に耐えることが求められ、耐摩耗性、高温環境下での強度など、様々な要素を考慮しながら、適切な材料と設計を検討しております。また容易なメンテナンスを意識しながらのユニットのダウンサイジング化やコスト低減に向けたトータルユニット化の検討を継続的に行っております。

【高耐久消耗部品】



- 今後の展開：継続的な品質改善とユニット低コスト化
 - ・連続運転可能な高耐久性消耗品の継続検討
 - ・コンプレッサー以外の付帯設備を合わせたユニットのローコスト化

関連外部リンク先

- 東京貿易メカニクス株式会社
高圧ガス関連事業 | 事業紹介・製品 | 東京貿易メカニクス株式会社 (tmex.jp)

イメージ図



【ダウンサイジング化ユニット】

【圧力容器などの付帯設備を併せたトータルユニット化】

